



子どもらしい発想？ に急に出くわしても・・・

副校長 板澤 康矩

先日、校外学習の引率で多摩動物公園に行ってみりました。ようやく秋らしい気温となった外出日和で、日陰では（瞬間的ではありませんが）爽やかさを通り越した涼しさを感じました。

思えばコロナ禍で様々な制限があり、就学前の体験もなかなかできなかったので、

- ①集団で駅まで歩くこと（歩道の幅いっぱいに広がらずに）
- ②モノレールに乗ること（他のお客さんの迷惑にならないように）
- ③レジャーシートを広げ、お弁当を食べること（寝そべらないで）

といったことが初めてだったのかもしれませんが。

中でも私が気になったのは、③のお弁当を食べる姿勢でした。

これには少し時間をさかのぼった前フリがありました。

“学級ごとに園内を回る前の諸注意”として、担任から「メモを取るときにはバインダーを使うこと。壁やガラスに紙を押し当てて書かないこと。地面に寝そべって書かないこと」旨が伝えられていました。

私は「いくら天気が良いとはいえ、まさか寝そべって書くことはしないだろう」と、念には念を入れた担任の言葉掛けを聞いていました。



話を戻して、お弁当の時間（「いただきます」の少し後）です。

レジャーシートに腹ばいに寝そべってお弁当を食べる姿が複数あり、驚いて思わず「寝そべって食べません！」と見たままを注意しました。声を掛けた子たちが正座で食べ始めたので「こんな硬いところで正座なんてしなくていいんだよ。お弁当箱を持って食べたら？」と続けました。

私は、その後「なぜ寝そべって食べようとしたのだろう？」と考えてみました。もしかすると、お弁当箱と口との距離を、いつもの「お皿がテーブルに置いてあるとき」に近付けようとしたのだろうか。いや、でも、そうであるならば、寝そべると逆に距離が短すぎはしないか。遠すぎるより、むしろ近すぎる方が食べやすいのか。そう言えば、自分も子どもの頃に親や大人に「お皿に口をもっていかない！お皿を持ち上げなさい！」と注意されたなあ・・・などと推論や仮説、思い出をいくら重ねても核心にはいたりません。

今回のような「〇〇しやすいから」等が理由と思われる、（大人からすると）型破りな子どもらしい発想？に、我々大人は突然出くわします。

思わず「なんてマナー違反なことを」と言ってしまうがちですが、“理由”と“どのようにすればよいのか”が分からなければ、当の子ども本人は、きっと次も同じことをすることでしょう。

私自身は、しっかり伝えられたか・・・と反省が残る出来事でもありました。

10月の行事予定

- 1日(火) 安全指導
- 2日(水) 特別時程 朝読書
日光移動教室①(6年)
- 3日(木) 日光移動教室②(6年)
稲刈り(5年) 3、4校時
福祉学習(4年) 5、6校時
- 4日(金) 日光移動教室③(6年)
地域未来塾
- 7日(月) 児童朝会(校庭)
避難訓練(総合避難訓練) 13:05~13:55
委員会活動
- 8日(火) 劇団四季「話し方教室」(6年) 4、5校時
いじめ防止授業(5年) 4校時
- 9日(水) 特別時程 4時間授業 朝読書
- 10日(木) 三中校区あいさつ運動
- 11日(金) 4時間授業 校内研究授業 6年1組 5校時
- 14日(月) スポーツの日
- 16日(水) 特別時程 朝読書 にこにこ教室
- 18日(金) 運動集会 長縄トレーニング期間始
地域未来塾
- 21日(月) 全校朝会 クラブ
- 22日(火) 認知症サポーター口座(4年)
学校運営協議会
- 23日(水) 特別時程 朝読書 にこにこ教室
- 24日(木) 校外学習(3年)
- 25日(金) ロングたてわり班遊び 3、4校時
指導教諭模範授業【音楽】(4年1組)
地域未来塾
- 28日(月) 全校朝会
- 29日(火) 小中連携活動(6年生三中訪問) 5、6校時
- 30日(水) 特別時程 朝読書 にこにこ教室
- 31日(木) 食育(6年) 2~4校時

>> 11月1~2週目の予定

- 1日(金) 指導教諭模範授業【外国語】(5年)
いじめ防止旬間始 地域未来塾
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休日
- 5日(火) 安全指導 避難訓練
※委員会活動
- 6日(水) 特別時程 4時間授業 朝読書
食育3年 3校時
- 8日(金) いじめ防止旬間終 地域未来塾

【10月の目標】

- 時間を守ろう
- 目を大切にしよう

月初めの児童朝会を校庭で行っています。以前は、月曜日の朝会は校庭で行っていたのですが、コロナ過の中でリモート朝会が子ども達にとって当たり前になりました。そのせいもあるのか、朝会が時刻通りの8時25分に始められていないのが現状です。

月初めの月曜日は校庭で朝会があることにはやく慣れていきたいです。ご家庭で気にしていただき、声をかけていただけるとありがたいです。

お子さんの留守番中の

「火の元」等にお気を付けください

留守番中のお子さんが寒さを感じたり、空腹になったりすることがあると思います。ご家庭での火の使い方のルールはどうなっていますか？

石油ストーブ・電気ストーブで暖をとる場合は火災に要注意です。「ストーブの真上に洗濯物が干してあり、何らかの理由で落下して発火」という火事の原因も報告されています。

また、寒くなると温かいものが食べたくありませんが、温めるのに火を使う場合も火事が心配です。

一方で、短時間でお湯が沸く電気ポットは直火より安全性が高いと思われませんが、火傷も心配です。電子レンジで食べ物を温める際にも同じことが言えるでしょう。

これらの心配への対策の一つは、保護者がお子さんによく話し合い「これをこう使うのならOK」というルールが決まっていることです。ぜひ話題にしてみてください。

最新の保護者の緊急連絡先情報をお知らせいただいていますか？

ご勤務先の最新情報もお願いします

体調不良の児童が、早退して病院受診した方がよい場合は、保護者にご連絡いたします。ご勤務先に連絡することもあります。稀に「この番号は現在使われておりません」と連絡が付かないこともあります。最新の情報をお知らせくださるようお願いいたします。

献立表・給食だよりは、学校給食課のWEBページをご覧ください

学校だより同様に、10月分から献立表・給食だよりの紙面での配布は終了しました。

立川市役所HP「東調理場小学校給食の献立」ページの二次元コードです。



キラリ通信



令和6年10月1日発行

全校版

特別支援教室七小キラリ

拠点校 第七小学校長 島村 雄次郎

巡回校 第三小学校長 田村 聡

巡回校 第六小学校長 田野倉 宏美

特別支援教室キラリの紹介

東京都には、特別支援教室が全小中学校に設置されています。本教室は、知的な発達には遅れがなく、自閉症、情緒障害、学習障害、注意欠陥多動性障害の傾向があり通常の学級の授業におおむね参加できていますが、

- ・勉強面で得意、不得意の差が大きい。(例:計算はできるが、文章題だと難しい)
- ・相手の気持ちを理解すること、自分の感じたことを言葉で表現するのが苦手。
- ・急な予定変更や、初めての場所、初めてのものが苦手。こだわりが強い。
- ・集中力が長く続かない反面、夢中になると切り替えが難しい。

などの、発達のアンバランスや情緒面、社会性に課題のあるお子さんのための教室です。

キラリ教室の授業の様子

週に1、2時間キラリ教室に通い、児童に合わせた活動を行います。1時間で、いくつかの活動を組み合わせています。今回は、とある日のキラリ指導をご紹介します。



【話を聞く時の声の大きさは?】

AさんとBさんは、相手の話を黙って聞くことが苦手です。『声の大きさレベル表』を見て、場面に合った声の大きさを学んで、練習しています。

1校時



【今の言動は 素敵だよ!】

Cさんは、相手の気持ちを考えた言葉選びが苦手です。教員がCさんの言動を即時評価して、望ましい姿を教えています。学級でも意識できるよう、学級担任と連携した声掛けを行っています。



【きちんとって何?①】

Dさんは整理整頓が苦手です。曖昧な表現「きちんと」の感覚を、教科書や文房具を使って確認しました。

2校時



【きちんとって何?②】

言葉の確認をした後、自分のロッカーの写真を見て、「きちんと」しているか自己評価し、実際に学級で整理整頓を行いました。

